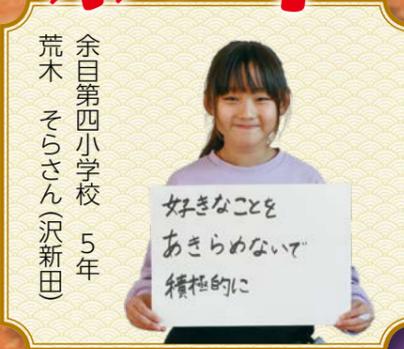


新年の抱負

年男・年女を迎える小学生のみなさんです。



余目第四小学校 5年
荒木 そらさん(沢新田)



余目第四小学校 6年
梅木 冬真さん(廻館)



余目第三小学校 6年
大倉 結羽さん(御殿町)



余目第四小学校 5年
加藤 煌さん(主殿新田)



立川小学校 6年
加藤 柑さん(興屋)



余目第一小学校 5年
北川 大悟さん(上朝丸)



余目第二小学校 5年
木村 あすかさん(御殿町)



余目第一小学校 6年
齋藤 瑞姫さん(猿田町)



立川小学校 5年
齋藤 里沙さん(中島)



余目第二小学校 6年
佐藤 海誠さん(東一番町)



余目第一小学校 5年
志田 真碧さん(松陽)



立川小学校 5年
田中 那鳳さん(烏町)



余目第一小学校 5年
本間 奏大さん(猿田町)



余目第三小学校 5年
松浦 嶺桜さん(御殿町)



余目第二小学校 5年
渡部 愛美さん(常万)



庄内町長
原田 真樹

新年を迎えて2021年

謹賀新年

あけましておめでとうございます。

昨年は、世界中が100年に一度ともいわれる新型コロナウイルス感染症対策一色となりました。まるで2020年の一年が記憶の外に追いやられてしまったように感じます。

歴史は繰り返す

この感染と歴史的に比較の対象にされるのは1918年のスペイン風邪の大流行です。その歴史の記録の多くから今後を推察することが出来ます。そこから見える今回のコロナ禍の終息の見通しは、ワクチンの普及状況次第ですが2021年秋から2022年春頃と想定されています。今年は、昨年延期された東京オリンピック、パラリンピックの開催が予定され、経済の

本格再生はその先となります。その間は、「過度に恐れず、油断しない」日常生活を送ることが肝要です。

第2次総合計画の

後期5年スタート

さて、本町では今年、町の最上位の計画である第2次総合計画の後期5年がスタートする年となります。現状、最も注目すべき町の人口は、計画目標を上回っていますが、この勢いを更に加速しなければなりません。そのためにも、計画には新たな視点として、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)を取り入れていきます。気候変動、自然災害、感染症、経済成長、貧困・格差などの解決につなげます。また、令和元年に実施した幸福度アンケートでは、「社会・地域における人々の信頼関係や結びつ

き」が重要とされています。これを大きな施策に位置づけ「幸福感」の向上を図ります。

今年の最優先課題

今年の最優先課題は間違いなく、新型コロナウイルス感染症の防止と克服です。同時に、少子高齢社会の新たな生き方を提案していきます。コロナ禍という大ピンチは、これまでの行政に、真に必要なものは何かを問いかけ、発想を変える大きなきっかけともなります。更なる「持続可能な日本一住みやすく、住み続けたい町」を目指したいと思えます。

結びに、皆様にとって今年1年が、安心で光り輝く年となることを心から祈念し、新年のあいさついたします。

庄内町長 原田真樹